

「産×学×官×金」 共同で新しいまちの特産品を創る



養老公園周辺での観光滞在時間の延伸、観光消費額の向上を目指して令和3年度より実施している「養老公園観光拠点整備プロジェクト(通称:ヨロラボ)」。

プロジェクトの事業のひとつとして取り組んできた養老町特産ブランドの新商品開発についての成果発表会を2月28日(火)に開催しました。東海地区の大学生と町内事業者がタッグを組み、「椋山女学園大学×松野屋」・「岐阜市立女子短期大学×パティスリー暦」のそれぞれのチームが特産ブランド新商品開発に取り組みました。

半年間にわたってアイデアを練り、試作を行ってきた結果、「椋山女学園大学×松野屋」は養老の滝と養老天命反転地をイメージしたあんを乗せた2種類の「YOROだんご」、「岐阜市立女子短期大学×パティスリー暦」は養老サイダーを使用したゼリーをプリンの上に乗せた「養老サイダープリン」を制作しました。

川地憲元町長と大垣養老高校の生徒による品評では、デザインや味において高い評価を得ていました。制作した商品は、さらにブラッシュアップしていき、今後、店頭や養老公園周辺での販売を目指し、まちの活性化の足がかりとしていきます。

今月の題字

笠郷小学校2年

やまなか

まゆ

山中 愛結さん

季節ごとの養老町のおすすめを描きました。私は雪が好きなので、冬が好きです。春夏秋冬それぞれに魅力ある養老町に、たくさんの人に来て欲しいです。

■養老町防災アプリ

「養老町防災行政情報」 iPhone版



Android版



■養老町の防災情報メール配信

「あんしん防災ネット」

PC/
スマホ版



フィーチャーフォン
(ガラケー)版



妊娠から出産、育児までをフルサポート!

養老町の子育て支援アプリ



子育てに関する情報が満載!

養老町の子育てサイト



乗って守ろう
養老鉄道

